

国際機関名 (英語略称)	国際連合 総会議長室(OPGA)
英文名称	Office of the President of the General Assembly, United Nations
種 別	<input type="checkbox"/> 国連事務局 <input checked="" type="checkbox"/> 国連事務局に設けられた信託基金 <input type="checkbox"/> 国連基金・計画 <input type="checkbox"/> 国連専門機関 <input type="checkbox"/> 国連その他補助機関 <input type="checkbox"/> その他国際機関 <input type="checkbox"/> 非国家間機関

【所管官庁担当局課・室名】外務省総合外交政策局国連企画調整課

【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】

本部所在地: ニューヨーク

活動目的等: 国際連合(国連)は、国際の平和及び安全の維持、諸国間の友好関係の助長、各国の経済的・社会的・文化的または人道的問題の解決、人権及び基本的自由の尊重の助長における国際協力の達成を目的とする。国連総会は、国連の全加盟国によって構成される国連の主たる審議機関である。総会の決定は、加盟国政府に対して法的拘束力を持つものではないが、重要な国際問題に対する世界の世論の重みや国際社会の道徳的な権威を備えている。総会議長は総会の議事を取り仕切る重要なポストであり、ハイレベルテーマ別討論等の開催や国連の取り組むアジェンダ推進のため各国政府要人との協議等も行っている。総会議長室は、総会議長が任務を遂行する上で必要とする助言や事務・調整を行っている。

【当該国際機関の財政(第72回国連総会(2017年9月～18年9月)予算)】(千米ドル)

出典: 総会議長室からの提供資料

	総収入(千米ドル)	総支出(千米ドル)
分担金・義務的拠出金	-	-
任意拠出金	2,449	非公表

会計年度: 9月～翌年9月

会計検査機関名: 国連会計検査委員会(BOA)(構成員の出身国: インド, タンザニア, ドイツ)

【任意拠出金の拠出上位5か国(2017年6月～2018年2月のもの)】

出典: 総会議長室からの提供資料

	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%)
1位	カタール	500	20
2位	アラブ首長国連邦	300	12
2位	中国	300	12
2位	ドイツ	300	12
5位	インド	250	10
12位	日本	50.5	2

【分担金・義務的拠出金の拠出上位5か国等(2017年のもの)】【注】

出典: ST/ADM/SER.B/955

	国 名	金額(百万米ドル)	拠出率(%)
1位	米国	611	22.00
2位	日本	244	9.68
3位	中国	200	7.92
4位	ドイツ	161	6.39
5位	フランス	123	4.86

【我が国による拠出の形態】

分担金・義務的拠出金の名称及び主管官庁: 国際連合通常分担金

任意拠出金・出資金、基金の名称及び主管官庁: 外務省 (B票参照)

【当該国際機関で働く邦人職員(2017年12月末時点)】※総会議長室のみ

邦人職員数	0人	当該機関全体の職員数	36人
うち幹部以上	うち0人	及び邦人職員が占める率	0%

【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】

ポストの名称	職員氏名	備考

【要人往来、政策対話等の実績】(過去3年分)

2016年9月 安倍総理の国連総会出席(トムソン第71回国連総会議長との会談)

2017年7月 ライチャーク第72回国連総会議長訪日(安倍総理表敬、岸田外務大臣(当時)との昼食会等)

2017年9月 安倍総理の国連総会出席(ライチャーク第72回国連総会議長との会談)

2017年12月 河野外務大臣の米国訪問(ライチャーク第72回国連総会議長との会談)

2018年8月 エスピノサ第73回国連総会議長訪日(安倍総理表敬、河野外務大臣との夕食会等)

【備考】

【注】国連通常予算分担金に関する情報。